

9月

神崎市最高齢は 107 歳

9月18日は敬老の日。市では長生きを祝って、100歳以上の方、今年度80歳になる方に長寿祝い金を交付しています。

100歳以上の方には直接市長が手渡していて、神崎市の最高齢者の志岐鐵雄さん(神崎町鶴西)を訪問しました。志岐さんは、明治43年生まれで107歳。3年連続、県の最高齢男性でもあります。今も曲に合わせて歌ったり、デイサービスに通ったりして過ごされ、大好きな甘酒を飲むのが日課だそうです。

今年は、100歳以上41人、80歳321人に祝い金が贈られました。



8月

地域に寄り添い12年

増田和之さん(神崎町柏原)が全国民生委員児童委員連合会から永年勤続表彰を受賞しました。

平成17年6月から12年以上、地域の民生委員・児童委員を務める増田さんは、主任児童委員として子どもや子育て家庭を主に支援されています。

また、高齢者や障がい者の身近な相談者としてサポートを続け、研修会などに参加して知識の習得にも積極的に取り組むなど、優しく歩み寄り人柄は地域からも信頼される存在です。

今年は民生委員制度創設100周年。現在、市内では76人の民生委員・児童委員が活動しています。



9月

県内初!高校生キャラバンメイト誕生

認知症サポーター養成講座で講師役を務める「認知症キャラバン・メイト」。神崎清明高校で介護福祉士の勉強をする2年生5人が、県内初の高校生メイトとして活動を開始しました。

5人は、同校福祉系列の1年生24人に、初めての講座を開催。約90分にグループワークや寸劇を織り交ぜ、工夫を凝らしたカリキュラムで講義を進めました。

緊張しつつも、自分たちの知識や実習等で得た経験を一生懸命伝えようと輝く姿を見せました。今後ますます地域で活躍してくれることを期待します。



9月3日・10日

歴史まちづくり遺産 汐とり行事

市内の9カ所※で“汐取り行事”が行われました。

農家の三大厄日である二百二十日前後に、天狗面を先頭に有明海から汐が上がってくる場所まで行き、御幣に汐をかけ五穀豊穡や風水害除けを祈願しました。天狗面には、江戸時代の年号が書かれた面もあり、永く受け継がれてきたことがわかります。

県内では城原川と中地江川流域のみに伝わり「川祭」「天狗さん祭」「しゅー取り祭」「神水かけ」「12日籠り」などと呼ばれています。

※姉川上分・姉川東分・姉川西分・上犬童下犬童・東野ヶ里・大門・嘉納・乙南里・用作



10月7日

一緒にインディアカをしませんか

羽根のついたボールを手の平で打ち合うスポーツ「インディアカ」というスポーツがあります。ルールはソフトバレーボールに似ていて、子どもから大人まで楽しむことができます。

神埼にあるインディアカチーム「IC神埼」は、市内在住者を中心に14人で活動しています。毎年、近県で開催される大会に出場し、数多く入賞、長崎市大会では4連覇を果たし、市長を表敬しました。

インディアカは年齢に関係なく楽しめる生涯スポーツ。将来は神崎市大会を開催できるように、インディアカを広めたいということです。



10月3日

創作劇や朗読で生誕祝う

「次郎物語」の作者として知られる下村湖人の生誕133年祭が地元の千代田東部小学校で開かれ、多くの参加者が生誕を祝いました。

生誕祭には同小学校の5、6年生も出席。式典では読書感想文・感想画・スケッチ大会の表彰や感想文の朗読が行われました。

6年生28人は「次郎物語」を題材にした創作劇を披露、母親の臨終や、土橋でのけんか、卵焼きなどのシーンを臨場感豊かに演じました。最後に5年生を交えて「次郎の歌」を合唱し、地元の偉人を偲ぶ1日となりました。



10月14日・15日

自然を融合したオブジェ展

吉野ヶ里歴史公園西口公園で、自然と融合したオブジェの作品展が行われました。

いけばな小原流が、生け花の枠を超えた自由な表現の機会をと開催したもので、45チーム270人が公園の自然や施設を利用しながら様々な素材を使って自由に公開制作・展示を行いました。

中には、1万個の紙コップをつなぎ合わせて様々な円を作成、平和や絆を表現したチームもありました。

当日はあいにくの雨でしたが、会場には多くの観客が訪れ、工夫を凝らした作品を楽しんでいました。



10月7日

豆力士たちの熱戦

第12回神崎市櫛田宮子ども相撲大会が櫛田宮相撲場で行われました。

大会には幼児から小学生まで27人が参加し、力いっぱい相撲を取りました。豆力士の奮闘に、応援に来た観客からも大きな声援が送られていました。

- 低学年の部
 - 優勝 神埼チーム
 - 準優勝 混合チーム
 - 3位 千代田チーム
 - 高学年の部
 - 優勝 佐賀クラブC
 - 準優勝 神埼クラブ
 - 3位 佐賀クラブA
- 個人戦の成績は市ホームページをご覧ください



神埼市を第二のふるさととして、

地域社会に溶け込み、

生き生きと暮らしている人たちを

シリーズで紹介します。

第二のふるさと

よかね神埼 ⑥

— 脊振の山にひとめぼれ —

島村芙美子さん(55)は20年前、旧脊振村が造成した村営宅地「サンライズヒル」の定住者募集に応募し、夫と長男、長女の4大家族で福岡県から脊振町広滝地区に移り住みました。当時、このユニークな事業は、100円宅地として全国のマスコミに取り上げられ、600組以上の応募があったといえます。島村家でも夫の敏和さん(64)が新聞を見て興味を持ち、ドライブがてら見に来て脊振にひとめぼれ。縁もゆかりもなかった佐賀で暮らすことを決めました。

— 「あんた誰きゃん」 —

小学2年生で転入した長女が学校に馴染むかどうか気がかりでした

脊振町広滝
島村芙美子さん



が「引越しするって、友達がいっぱいできるってことなんだね」という長女の言葉を聞いてひと安心したそうです。幼稚園の年中さんだった長男がお遣いに出たおりに「あんた誰きゃん」と4回も言われたというエピソードも今では懐かしい笑い話。芙美子さんは「あんた誰きゃん」と声を掛け、地域ぐるみで子どもを見守る環境に子どもを育てていただいた」と言い切ります。



— 地域の子と向き合う —

気持ちに余裕のできた芙美子さんは、地域で何かしたいという気持ち芽生えました。引越して1年半後には子どもたちが絵本やゲームを通じて英語に親しむ「ラボ・パーティ」を自宅に開設。現在は地元脊振公民館と神埼町の浄光寺で活動を続け、子どもの心と向き合える喜びを日々感じているそうです。

一方、夫の敏和さんは定年退職後、愛犬レオと散歩をしながら地元のことを吸収し、脊振デビューの準備を始めています。

私のお気に入り

サンライズヒルからの眺め

自宅のあるサンライズヒルからの眺めです。田んぼの緑が濃くなつて、黄金色に輝いたら一転、刈り取られて土色になりますね。季節の変化をじかに感じる事ができて贅沢な場所です。空が大きくて、空を見上げるといより、空に包まれている感じ。居心地が良く、本とおにぎりを持って出かけたなら何時間でも過ごせます。



診療所だより

◎問い合わせ

神崎市国民健康保険脊振診療所
(神崎市脊振町広滝462番地)

☎59-2321



所長の挨拶

大人とは年寄りの子供なり

— シェイクスピア『ハムレット』より

ということで、大人の我々から、お年寄りの皆さんに提案です。住民健診、特定健診を受けませんか？病気を健康診断で早期発見することが社会保障費を減らし、ひいては未来の大人、未来のお年寄（現在は子ども、大人、それぞれはお年寄りの孫、お年寄りの子ども）が引き続き良質な医療を受けるためにつながると考えます。



所長 桜木 徹

特定健診のご案内

住民総合健診（集団検診）を受けられなかった方は、特定健診（個別健診）を脊振診療所でも受けることができます。ぜひご利用ください。

○実施日 月～金曜日

○実施期限

保 険	実施期限
後期高齢者医療保険	平成30年2月28日まで
国民健康保険	平成30年3月31日まで
社会保険	受診券に記載されています

○持ってくる物 保険証、受診券（後期高齢・社会保険の方）、受診票（診療所にもあります）

○注 意

- ・できれば朝食抜きで来てください。（お茶・水はとられて構いません）
- ・健診は、基本健診のみ。がん検診は、脊振診療所ではご利用になれません。

文芸コーナー

俳句 〈ひしの実会〉

行く程に空家目立ちて秋深む

藤山 初次

一病を抱へし余生秋の風

牟田口則子

名月に君への思ひ託しをり

香月富士雄

秋彼岸父の遺影に語りおり

松本 都子

足ふんばり一枚貼りの障子かな

田原 静子

瓢箪や踏み切り番に風少し

畑石 勝子

ただ一期末枯れてなどおられまい

内川 繁子

誕生日よと声をかけたる望の月

井上 豊美

稲穂手に安堵の夫の笑顔かな

牟田 鶴美

その頃に逝きたる母や秋桜

古賀 恵子

川柳 〈あおぼ会〉

もう飲めぬあとの支払い託してる

森崎 寛次

月明かり誰かと歩けばうわさ立つ

若菜 花子

泣き虫なハンカチだこと真っ白い

吉村 民子

老夫婦介護しあつて笑い合う

眞島 壽子

胃袋を郷土料理につかまれる

佐藤久仁子

人生を少し学んだ傘寿坂

眞島 永治

青い空風が散歩に誘いだし

古川 妙子

錦秋の庭に苔古家九年庵

柳郷 勝吉

短歌 〈神埼短歌会〉

われをつつむ白のひと色生き死にの
在処まぶしく思ふたまゆら

中原 幸

彼岸花輝く野辺に命果てし
物語あり遠き日おもふ

坂井 栄子

ひとり居の昼しづかなりゆれもせで
水引草の紅のこぼるる

城島 孝子

てっぺんが左右二つに分かれぬる
豊後由布岳はるかに望む

前山ツタエ

東北で花を咲かせし向日葵は
朝倉仮設に今里帰り

田中 と代

べったりとならぬ距離の我と野良
さびしさと食きようも分け合う

野中 香代

「あさげ」よりおいしいと言う夫の声
手作り匂ふ朝の食卓

羽野 智子

純白の月下美人の花七ツ
妖艶な薫り夜半を漂う

納富 茂子

肌寒き脊振の峰の懷で
想い閉かに我れ栗拾う

山邊 信弘

〈千代田〉

さしめせしけんがいの菊

石田千津代

秋の日をうばいて引き戸ひっぱり

あつまれ! かんざきっ子



しげまつ もな
重松 萌那ちゃん(1歳)

【千代田町下直鳥】
《家族からのメッセージ》

パパもママももなちゃんの事が大好きだよ♡
これからも楽しく笑顔の絶えない家族でいようね♪



さいとう はるき
齋藤 遼希くん(7か月)

【神埼町石井ヶ里】
《家族からのメッセージ》

7か月おめでとう!毎日、梁山の幸せと笑顔もありがとう♡
これから元気いっぱい大きくなってね♪



にしむら ひまり
西村 妃莉ちゃん(2歳)

【神埼町本堀】
《家族からのメッセージ》

みんなのアイドルしひまりちゃん♡
これからも元気にあくあく大きくなってね♡
ひまりん大好きだよ♡♡

子どもの写真募集中!!

- ◆対象者 平成30年3月31日現在で就学前のお子さん
 - ◆申込方法 ①お子さんの氏名(ふりがな)②年齢③生年月日④申込者の氏名⑤住所⑥地区名(行政区)⑦連絡先⑧保護者(家族)からのメッセージ(50字程度)を記載し、申し込み先へメールまたは郵送、ご持参ください。
- (注意)・写真の加工(ペイントなど)はご遠慮ください。
・兄妹でご応募の際は、兄妹が1枚に写った写真をご提出ください。
※応募者多数のときは、掲載できない場合があります。

◎申込・問い合わせ 総務課 秘書広報係 ☎37-0088 kouhou@city.kanzaki.lg.jp

有料広告

ぶんぶんテレビ だけの 子どもの成長を ずっと 放送しています!!

<p>ちよだ保育園のみなさん</p> <p>ちよだ保育園 11/11 20:45 放送予定</p> <p>もうすぐ 1年生</p> <p>もうすぐ小学1年生になる園児たちが元気いっぱい姿で登場します。</p>	<p>大立寺幼稚園子どもの家保育園のみなさん</p> <p>大立寺幼稚園 子どもの家保育園 11/25 16:15 放送予定</p>	<p>千代田西部小6年1組のみなさん</p> <p>集まれ6年生! みんなの夢</p> <p>千代田西部小 11/5 18:00 放送予定</p> <p>小学校6年生の児童ひとり一人が将来の夢を発表!</p>
---	--	---

11/18 15:00 **神埼地区 中体連新人戦**

ダイジェスト放送!

軟式野球 <神埼 VS 千代田>
バレー男子 <神埼 VS 青森> バスケ男子 <神埼 VS 千代田>
バレー女子 <決勝> バスケ女子 <神埼 VS 千代田>

※放送日時は変更となる場合があります。

ぶぶんテレビ 0120-55-3734

〒840-0815 佐賀県佐賀市天神 3-2-24

神埼市の地域情報を見られる
「地デジプラン」は 1,400円+税/月から!